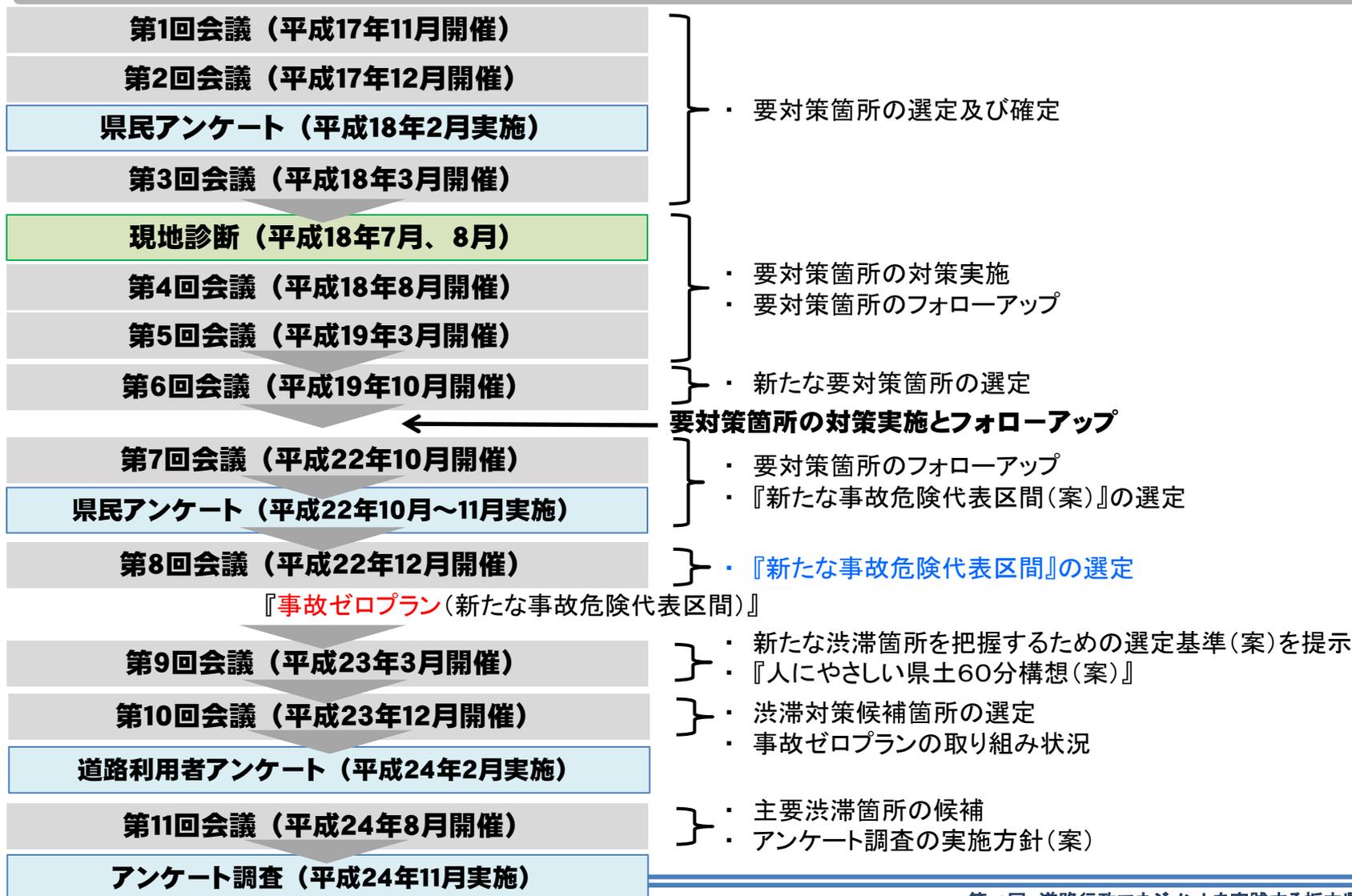

第12回
道路行政マネジメントを实践する栃木県会議

資料

平成24年12月19日

これまでの会議の開催経緯

- 『道路行政マネジメントを実践する栃木県会議』は、交通渋滞や交通事故対策について、地域の皆さまや、様々な分野の方々からのご意見をお伺いし、道路施策に反映することを目的に、平成17年11月に設置



○本日の会議における論点

本日の会議では、以下の点についてご議論いただきたい。

渋滞関連

1. 主要渋滞箇所の特定について

- ・アンケート実施内容
- ・アンケート実施結果
- ・主要渋滞箇所の特定方法
- ・主要渋滞箇所の特定結果(案)

事故関連

2. 事故ゼロプランについて

その他

3. 道路行政をめぐる最近の状況報告

- ・国道4号・新4号国道のバイパス整備について（供用のお知らせ）
- ・道の駅の取り組みについて
- ・自転車通行空間の取り組みについて

1. 主要渋滞箇所の特定について

(1) 前回会議における主な意見

■ 主要渋滞箇所の考え方について

ご意見	対応
<p>□ データのみで抽出すると、植栽帯の草が伸びていて右折時や車道に出る際に見通しが悪いため、滞留し渋滞するところなどがあがることもある。渋滞箇所でそのような要因がないか確認する必要がある。</p>	<p>□ データだけの渋滞箇所の抽出だけでなく、現地確認を行い、要因を確認する。</p>
<p>□ 渋滞ポイントについて、それぞれの道路には、物流関係や観光面または日常生活が主であったり、道路の役割・特性があるのではないかと、今後対策を考える上で要因について確認する必要がある。</p>	<p>□ 休日などの特定日における渋滞発生状況もデータ検証を実施する他、現地調査を行い、要因を確認する。</p>

■ アンケートについて

ご意見	対応
<p>□ 高速道路で新たな指摘があったポイントがあった場合は先程、前回行ったアンケートと同じように、追加することもあるのかどうか。追加する場合はどのような基準で追加されようとしているのか。</p>	<p>□ 追加意見のあった箇所は、渋滞しているかどうかを最新のデータと現地状況等で確認し、追加。</p>
<p>□ 高速道路では渋滞を長距離トリップの面でみることが多いので、地域の渋滞感について、アンケートを取るのの一つの指標になる。</p>	<p>□ 回答者の属性確認において居住地を聞くことで、地域に着目した整理ができるようにした。</p>

(2) 前回会議以降の考え方の変更点

主要渋滞箇所の考え方の変更概要

1. 高速・一般道に共通の変更

整理の仕方の変更

○「渋滞多発」、「特定日に混雑」の2分類のまとめに変更。

2. 高速道路の変更

指標の変更

○高速道路

- ・年間の損失時間を削除し、渋滞量を交通規制、集中工事等の影響を除いたデータへ変更。
- ・速度データを民間プローブデータから高速部で全国的に常時管理している高速トラカンデータへ変更。
- ・新たに郊外部の混雑区間を把握可能とするため混雑度を追加。

(2) 前回会議以降の考え方の変更点

主要渋滞箇所選定の考え方(案)

前回会議における議論を経て抽出

道路利用者の声により抽出

高速道路 (4区間)

渋滞多発

渋滞長10キロの渋滞が毎週起こる区間

- ・渋滞量520km・h/年以上
3区間
IC

特定日に混雑

休日に20回に1回程度混雑する区間

- ・休日5%マイル速度が40km/h以下
IC 1区間

容量超過の課題区間

- 混雑度1.0以上の区間
IC 0区間

一般道路 (81箇所)

渋滞多発

平日における速度低下箇所 35箇所

- ・平日昼間12時間の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
- ・平日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所

特定日に混雑

休日における速度低下箇所 5箇所

- ・休日昼間12時間の平均旅行速度が20km/h以下の箇所

本会議における意見箇所

過去における抽出箇所 41箇所
(渋滞が確認されている箇所)

アンケート

- ・道路利用者
(一般の地域住民)
- ・関係民間事業者
(協議会構成員である
トラック協会・バス協会・
観光協会 等)
- ・道路管理者(行政)
(道路管理者(国、NEXCO
等高速道路会社は除く))

- 旅行速度等により抽出した箇所に地域の意見を反映し、主要渋滞箇所を選定
- 来年度以降も引き続きモニタリングを行い、渋滞対策検討を実施

(3) アンケート実施内容

アンケートの概要

① 目的

- ・最新の交通データから選定した「渋滞箇所の候補」が、道路利用者の方が日頃感じている実感と合致しているかどうか確認することを目的として実施。

※栃木県の場合は、過去のアンケート調査などで妥当性を確認していない10箇所について確認

② 実施対象

- ・一般利用者
- ・民間事業者（トラック協会、バス協会、タクシー協会、観光協会等）※
- ・道路管理者（都県政令市・市区町村）

※栃木県においては、(社)栃木県トラック協会、(社)栃木県バス協会、(公社)栃木県観光物産協会に依頼

③ 調査方法

- ・ホームページを利用したWebアンケート

※首都圏を含む、関東1都8県にて一斉に実施

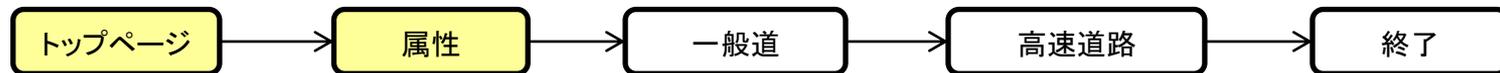
④ 実施期間

- ・平成24年11月9日(金)～11月18日(日)（10日間）

(3) アンケート実施内容

アンケート実施方法

【意見聴取の流れ】



● トップページ(一般向け)

渋滞に関するアンケート

今後の渋滞対策を効率的・効果的に進めていくために最新の交通データを用い、「渋滞箇所の候補」を選定しました。この「渋滞箇所の候補」が皆様が日頃から感じている実感に合っているかお聞かせ下さい。また、抽出されていない渋滞箇所があればお聞かせください。

■ アンケート対象

- 対象エリア: 茨城県、栃木県、群馬県、首都圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)、山梨県、長野県における高速道路・首都高・一般道の主要渋滞箇所に関するご意見
- 実施対象: 各家庭で所有する車両を主に運転される方で、普段移動するルートの中で特に渋滞していると感じる箇所を中心にご回答ください。

■ 募集期間

11月9日(金曜日)～11月18日(日曜日)

■ 募集方法

下記より、アンケートに回答したいと思う箇所をクリックし、ホームページ上の質問にしたがってご回答ください。

↓ 回答したいエリアをクリックしてください。

茨城県

栃木県

群馬県

首都圏 (埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)

山梨県

長野県

● 属性情報の聴取

Q1 あなたの居住地を教えてください

- 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県
千葉県 東京都 神奈川県 山梨県 長野県 その他地域

Q2 あなたの性別を教えてください

- 男性 女性

Q3 あなたの年齢を教えてください

- 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上

Q4 あなたの職業を教えてください

- 自営 会社員、団体職員 公務員 パート・アルバイト 主婦 学生 無職
その他

Q5 あなたの自動車運転免許の保有状況に関して教えてください。

- 自動車運転免許を持っている 自動車運転免許を持っていない

Q6 あなたの運転頻度(自動車の利用頻度)について教えてください

- 毎日 週に5～6日 週に3～4日 週に2～3日 週に1～2日 月に数回

Q7 あなたの主な運転目的(自動車の利用目的)について教えてください

- 通勤 通学 買物 業務 観光・行楽・レジャー 食事 通院 送迎 その他

戻る

次へ

(3) アンケート実施内容

アンケート実施方法

【意見聴取の流れ】



主要渋滞箇所に対する意見の聴取方法

○一般道(交差点・踏切)

必須

現在の渋滞箇所の候補(81箇所)はデータをもとに抽出を行っています。本アンケートでは、本年2月のアンケートで既にご意見を伺っている71箇所を除いて、新たに抽出された10箇所の渋滞箇所の候補についてお聞きします。

あなたが住まいの地域もしくは普段利用されている地域の一般道(交差点)において、新たに抽出された10箇所の渋滞箇所の候補はどのように感じますか？

?

(が、新たに抽出された10箇所の渋滞箇所の候補を示しています。)

(が、本年2月のアンケートで確認済みの71箇所を示しています。)

概ね選定されている

選定されていない箇所もある

※上記回答に対するご意見等がある場合は、次問「自由回答欄」にお答えください。

全体表示

1. 上蒲生中文差点
2. 平出交差点
3. 峰町交差点
4. 上渋垂町交差点
5. 宮の内2丁目交差点
6. 上三川交差点
7. 上蒲生交差点
8. 【仮称】東町歩道橋(交)
9. 築瀬交差点
10. 【仮称】中央即売市場(交)

戻る 次へ

○その他自由意見

注意 その他渋滞に関して、ご意見等があれば教えてください。

? 特にご意見がなければ「次へ」をクリックしてください。

自由回答欄

戻る 次へ

クリック

(3) アンケート実施内容

アンケート実施方法

【意見聴取の流れ】



● 主要渋滞箇所に対する意見の聴取方法

○ 高速道路

現在の渋滞箇所の候補○はデータをもとに抽出を行っていますが、あなたがお住まいの地域もしくは
普段利用されている地域の首都圏以外的高速道路(東京外かく環状道路より外側)において、
特に渋滞していると感じている区間はどこですか？



表示切替
都県: [東京都]

該当なし

東京都

- 小仏TN
中央道(八王子JCT~相模湖東)
- 烏山TN、高井戸、三鷹
中央道(高井戸~調布)
- 元八王子
中央道(八王子~八王子JCT)
- 稲城、府中BS
中央道(稲城~国立府中)
- 国立府中、日野BS
中央道(国立府中~八王子)
- 調布
中央道(調布~稲城)

神奈川県
 小田原南バイパス(小田原西~新倉)

クリック

○ その他に渋滞していると感じる箇所等

Q11 その他渋滞に関して、選定されていない箇所がある場合(最大3区間まで)やその他ご意見があれば教えてください。

回答欄 (記載例: ○号○○線 △△IC~□□IC間)

特にご意見がなければ「次へ」をクリックしてください。

(4) アンケート実施結果

アンケート結果の概要(一般道)

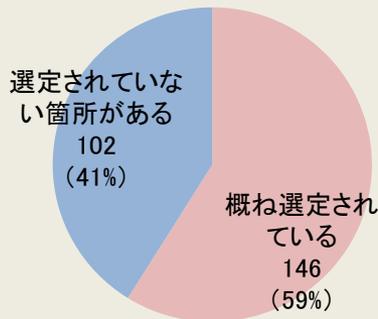
○「主要渋滞箇所の候補について、概ね選定されていますか？」の問いに対して、「概ね該当している」との回答が約60%。
「選定されていない箇所がある」との回答は約40%。

→データに基づき選定した箇所以外にも渋滞箇所があるとの道路利用者の実感。

○今回アンケートで追加意見のあった箇所は12箇所、前回アンケート(H24.2)での追加意見箇所(主要渋滞候補箇所以外)とあわせると366箇所が追加箇所であげられる。

■ 主要渋滞箇所の候補の評価

総数: 248



■ 一般道の追加意見箇所数

主要渋滞候補箇所数	今回アンケートで追加意見のあった箇所数	前回アンケート(H24.2)で追加意見のあった箇所数
81	12	354
366		

渋滞に関する主な自由意見(抜粋)

- 矢板市の氏家矢板バイパスから那須塩原市の黒磯バイパスまでの区間は通勤通学時のもとより、日常的で慢性的な著しい渋滞が発生しており、栃木県の南北の大動脈である国道4号を利用する人たちにとって、安全で安心かつ快適な道路環境には程遠いと思います。早期の整備を心より期待しております。(主要渋滞候補箇所)
- 西那須野では、4号沿道は市街地化されたため、店舗への出入りの車が多く、速度がのろくなり渋滞する。(主要渋滞候補箇所)

(4) アンケート実施結果

アンケート結果の概要(高速道路)

○「主要渋滞箇所の候補について、特に渋滞していると感じる区間はどこですか？」の問いに対して、栃木県の回答者のうち、特に渋滞している区間をチェックした「該当あり」の回答が約80%。特に渋滞している区間がないとした「該当なし」の回答は約20%。

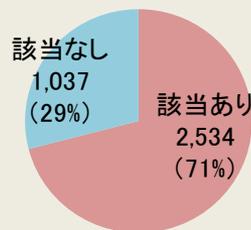
→概ねデータに基づき選定した箇所が道路利用者の実感と整合。

○栃木県内の高速道路の主要渋滞箇所の候補に対する意見数は、東北道の岩舟JCT～栃木への意見数が多い。

■ 主要渋滞箇所の候補の評価

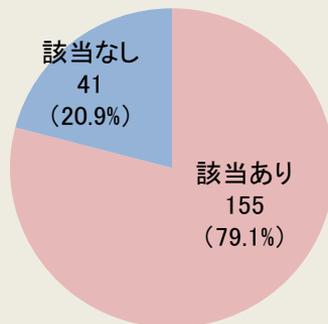
関東(1都8県)

総数:3,571



栃木県ログイン

総数:196



※無回答58件を除く

■ 高速道路の主要渋滞箇所の候補(事務局(案))に対する意見数 (栃木県内)

順位	箇所	意見数
1	東北道 岩舟JCT～栃木	142
2	東北道 上河内スマート～矢板	97
3	東北道 矢板～西那須野塩原	92
4	東北道 西那須野塩原～黒磯板室	40

■ 高速道路の追加意見の多かった箇所

箇所
東北道 栃木～栃木都賀JCT
東北道 館林～佐野藤岡
東北道 宇都宮～上河内SA
東北道 佐野藤岡～佐野SA
北関東道 栃木都賀JCT～都賀

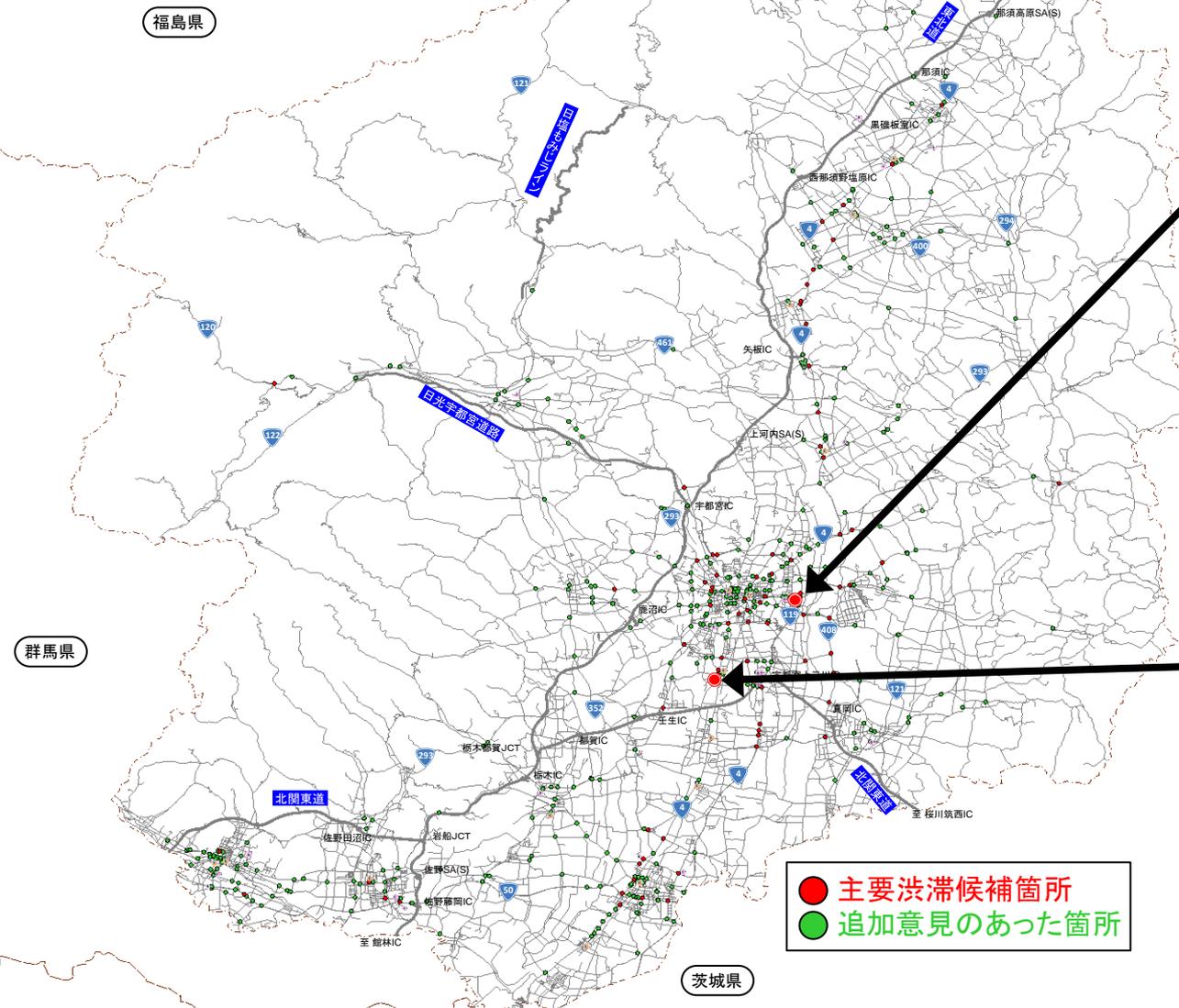
※上記は関東の意見結果より集計

渋滞に関する主な自由意見(抜粋)

東北道	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北道の下り線で上河内サービスエリア付近から宇都宮インターまで行楽シーズンに混んでおり、困ったことがあります。(追加意見の多かった箇所) ● 東北道栃木都賀ジャンクションから栃木インター付近(上り線)については、休日の夕方が混んでおり、北関東道の都賀インター付近まで混雑が伸びることがあり、大変不便です。(追加意見の多かった箇所)
北関東道	<ul style="list-style-type: none"> ● 北関東自動車道 都賀IC～栃木都賀JCT間、平日の朝及び休日の夕方に渋滞が発生している。(追加意見の多かった箇所)

(4) アンケート実施結果

アンケートによる主な追加意見箇所(一般道)



シモヒライデ

一般国道4号 (仮)下平出交差点
(今回のアンケートで指摘の多かった箇所)

- ・特に新4号バイパスが混雑している朝夕の時間帯に渋滞している。
- ・新4号は高架が進み、渋滞が少なくなったが、感知信号のある当該箇所は渋滞する。

至 平出工業団地

至 上三川

スエヒロ

一般国道4号 (仮)末広交差点
(前回のアンケートと今回のアンケートともに指摘のあった箇所)

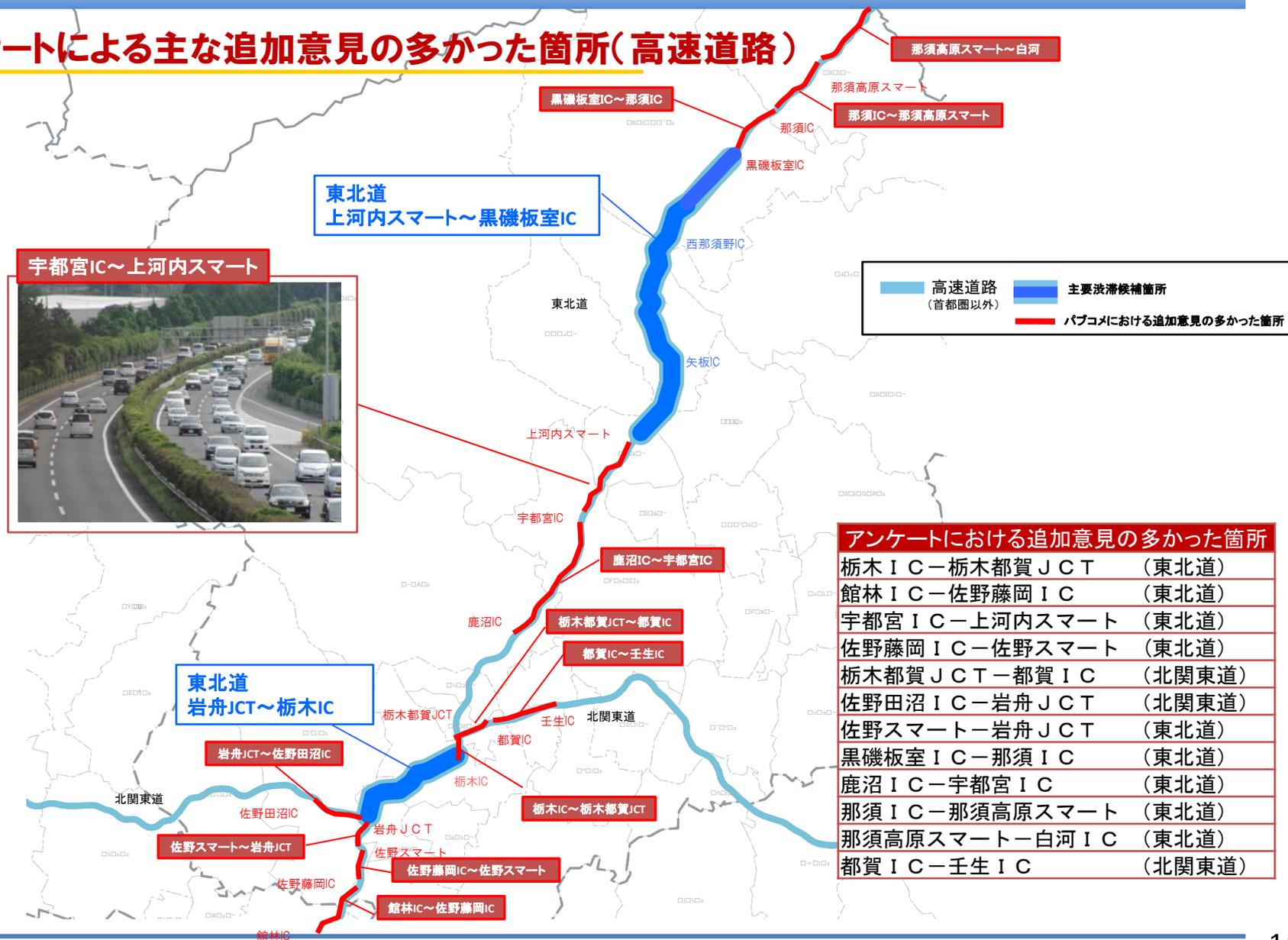
- ・国道4号と県道193号の交差点は5叉路になっていていつも混んでいる。

至 下野市

至 宇都宮市街

(4) アンケート実施結果

アンケートによる主な追加意見の多かった箇所(高速道路)



(4) アンケート実施結果

◆ アンケートによる主な追加意見箇所の結果

- データを基に抽出した主要渋滞候補箇所81箇所(前回委員会で提示)のうち、71箇所は前回アンケート(H24.2)で妥当性を確認しており、今回のアンケートで、これまで未確認であった10箇所について妥当性が確認された。

(5) 主要渋滞箇所の特定期方法（エリア・区間・箇所）

◆特定・整理の考え方（関東統一）

◇主要渋滞箇所への位置付け（追加意見箇所）

< 高速道路 >

- 追加意見箇所の渋滞が最新データや現地状況等で確認された箇所を主要渋滞箇所に位置付け。

< 一般道 >

- 追加意見箇所の渋滞が最新データや現地状況等で確認された箇所を主要渋滞箇所に位置付け。

- 道路管理者（自治体）、事業者等からの追加意見箇所は、現地状況等で確認された箇所を主要渋滞箇所に位置付け。

(5) 主要渋滞箇所の特定方法 (エリア・区間・箇所)

■ 主要渋滞箇所	<H23民間プローブデータ集計結果>		
● 渋滞多発箇所	■ 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下の区間	■ 平日昼間12時間ピーク次速度が20km/h以下の区間	
● 特定日に混雑する箇所	■ 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下の区間	■ 平日昼間12時間ピーク次速度が20km/h以下の区間	
● パブコメにおける追加意見箇所		■ 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下の区間	

◆ 一般道の区間・エリアの整理方法 (関東統一)

[Step1]

追加意見箇所の整理

- ・パブコメにて追加意見を頂いた箇所について、意見数要因等について整理し、図面上にプロットする。

[Step2]

最新データや現地状況等により選定

- ・整理された意見箇所を、最新データ(H23民間プローブデータ)により確認し、「主要渋滞箇所」に位置づけ

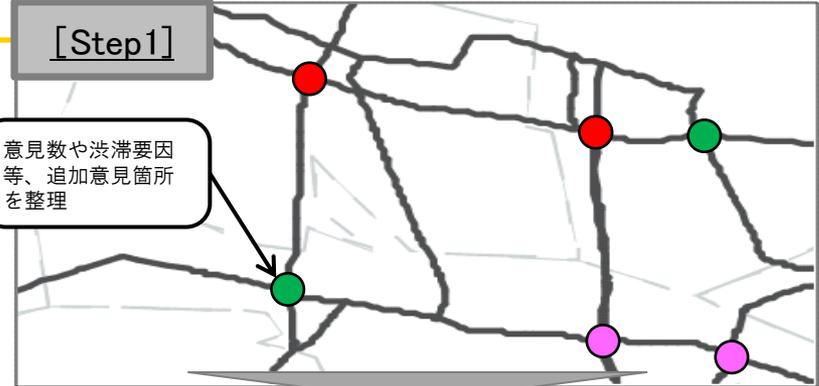
[Step3]

主要渋滞箇所を「区間」「エリア」への整理

- ・渋滞状況の連続性等から、「区間」を整理する。
- ・いくつかの区間が輻輳する範囲を「エリア」に整理する。

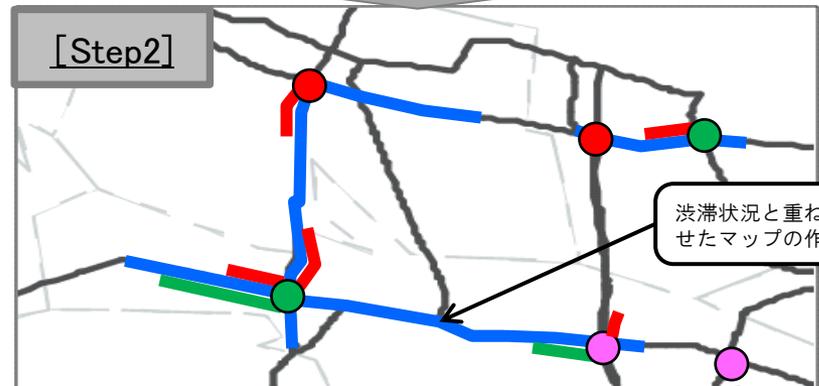
[Step1]

意見数や渋滞要因等、追加意見箇所を整理



[Step2]

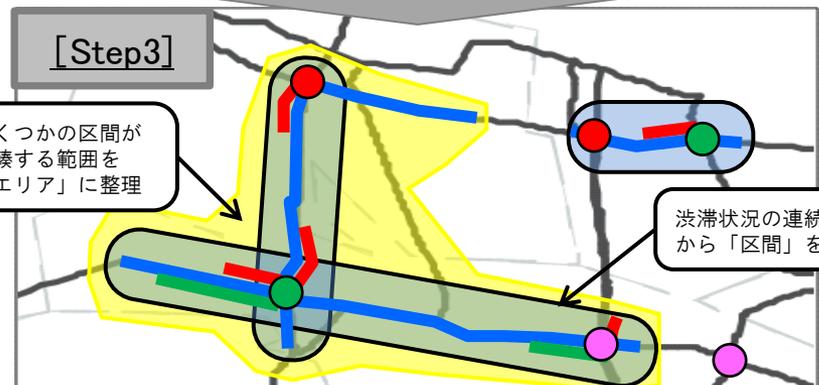
渋滞状況と重ね合わせたマップの作成



[Step3]

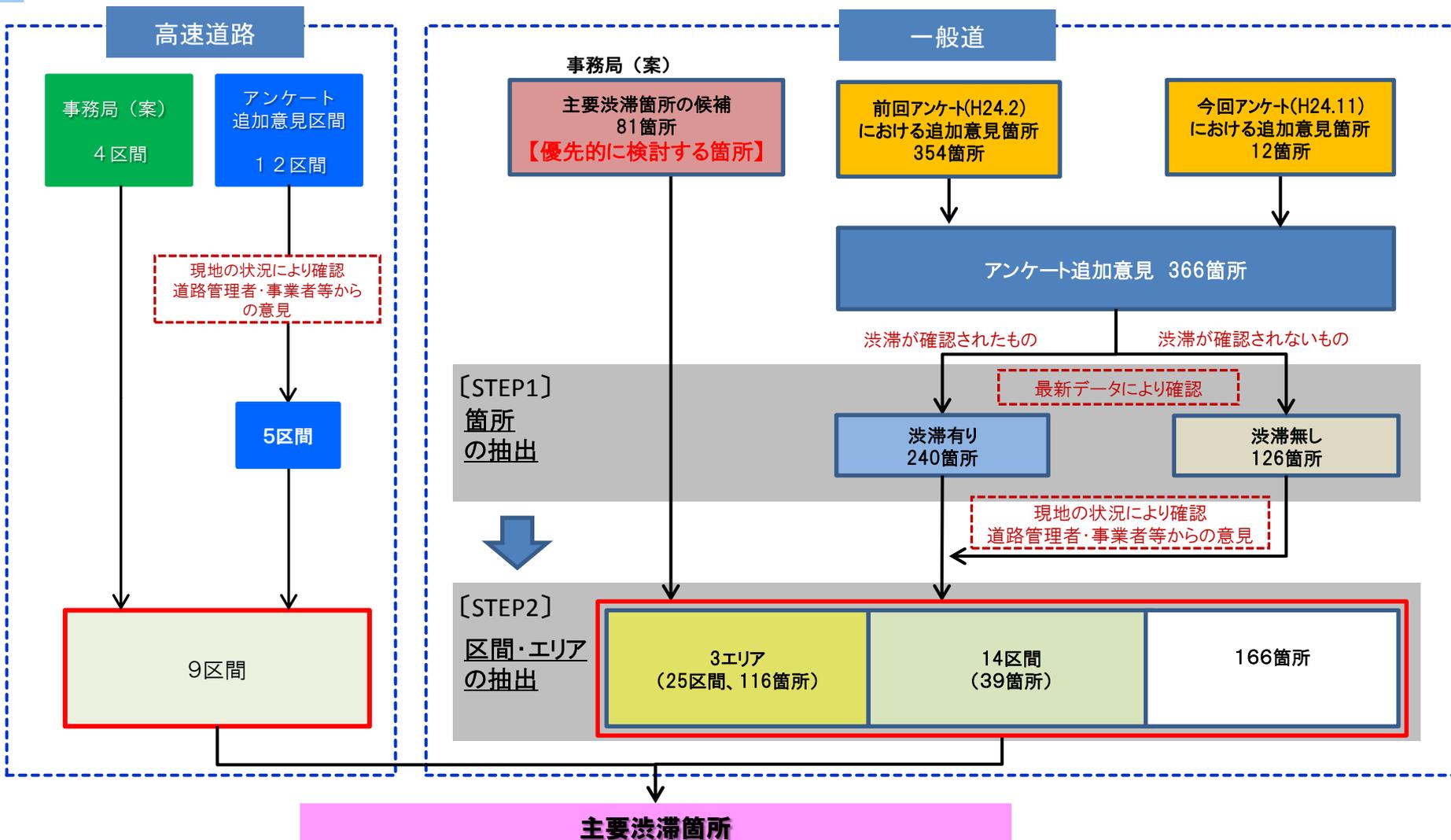
いくつかの区間が輻輳する範囲を「エリア」に整理

渋滞状況の連続性等から「区間」を整理



(5) 主要渋滞箇所の特定方法 (エリア・区間・箇所)

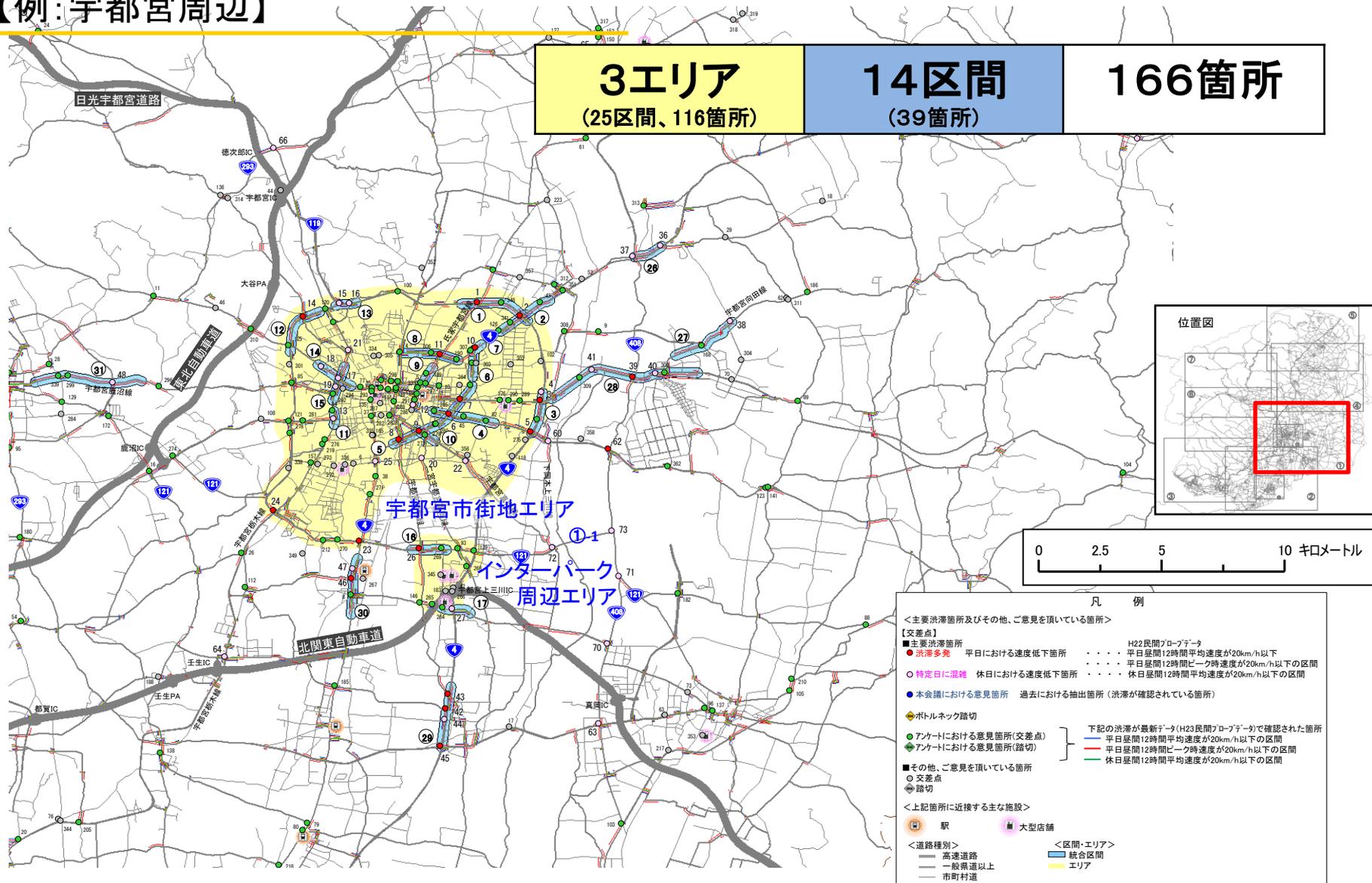
◆ 高速道路、一般道の特定・整理フロー(関東統一)



※次年度以降も継続的な検討、今回選定されなかった場所も含め現地状況のフォローを進めます。

(6) 一般道における主要渋滞箇所の特定結果(案) (エリア、区間、箇所)

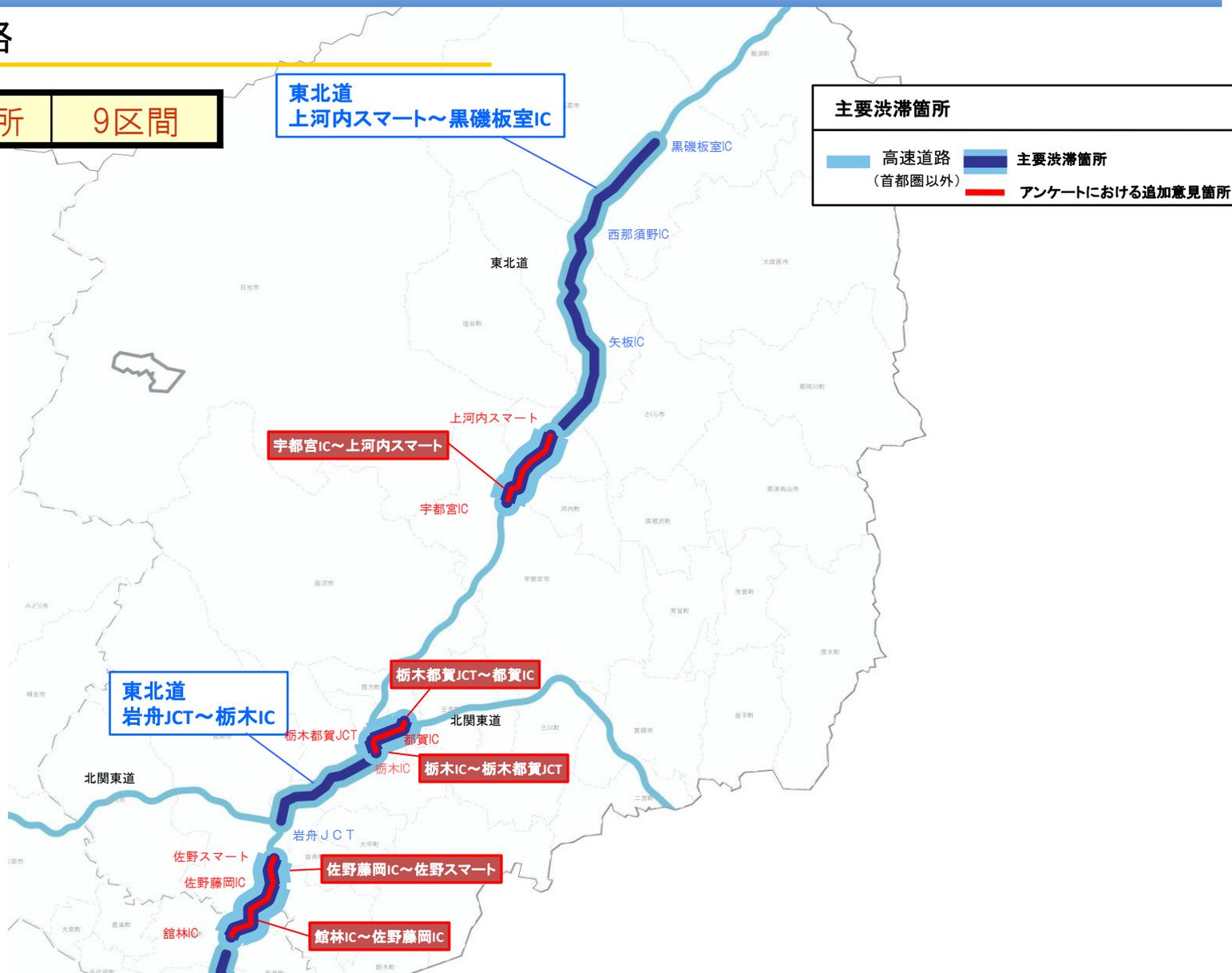
【例：宇都宮周辺】



(6) 主要渋滞箇所の特定結果(案) (エリア、区間、箇所)

◆ 高速道路

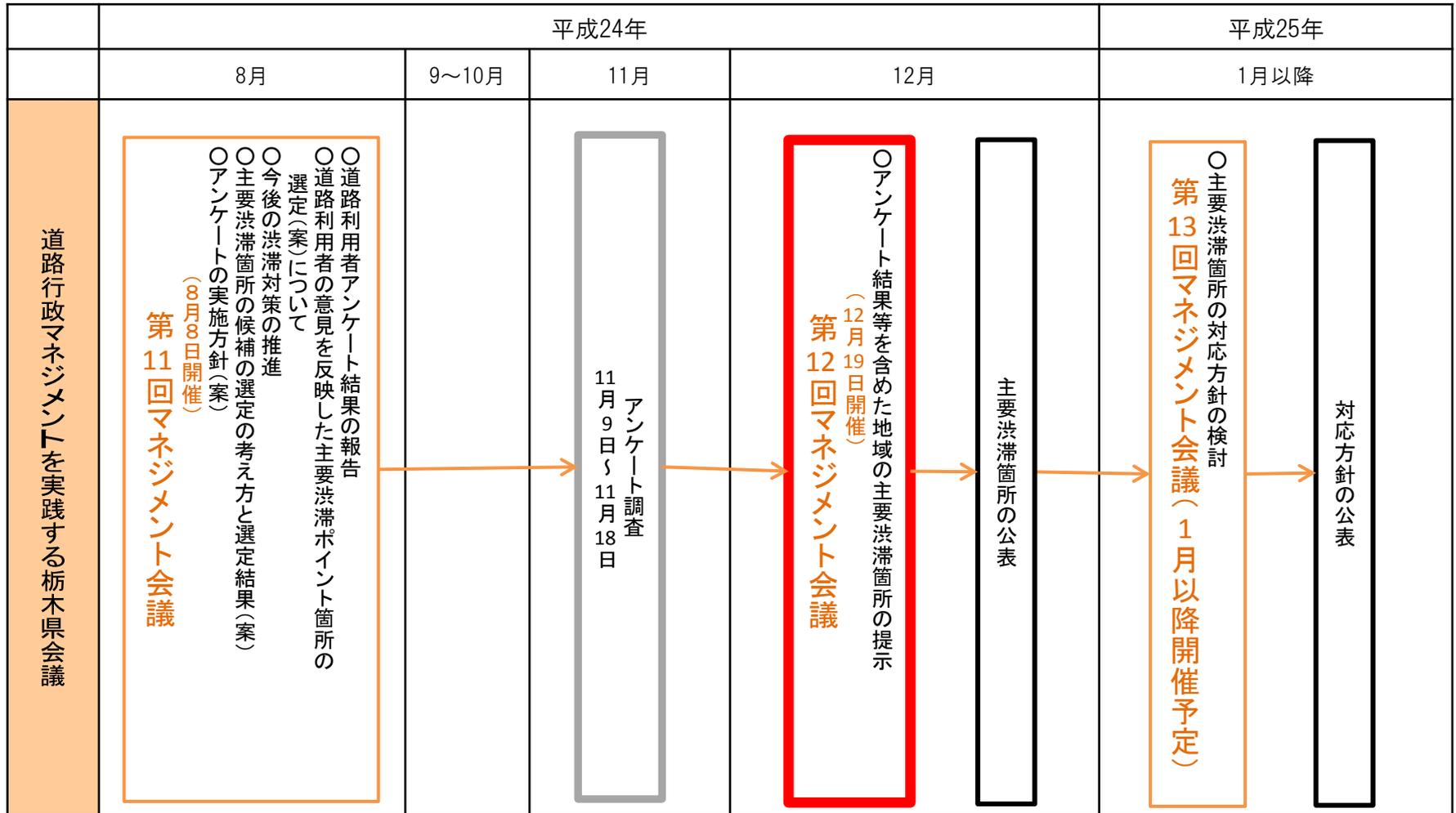
主要渋滞箇所 9区間



(7) 今後の検討予定(案)

今後の検討予定(案)

●本会議のご意見等を反映し、渋滞対策に取り組めます。

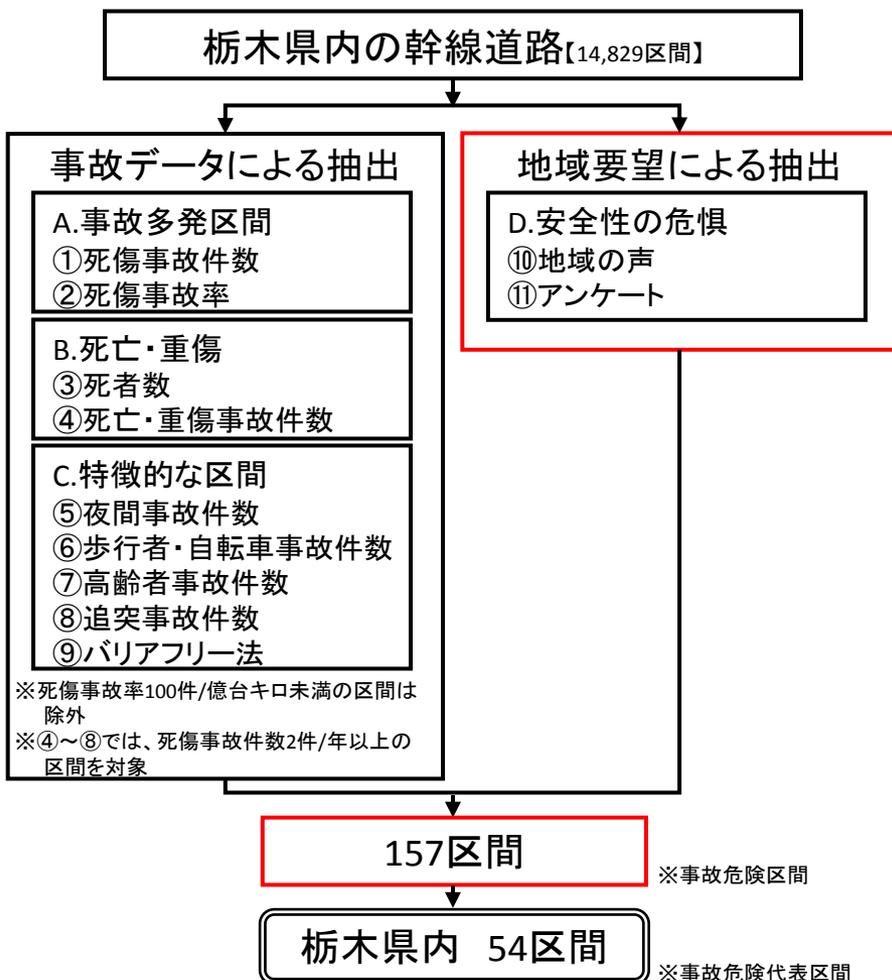


2. 事故ゼロプランについて

事故ゼロプランについて

事故危険区間の選定

● 栃木県内の国、県が管理する幹線道路を対象に、「事故データ」及び「地域要望」により、交通安全上課題がある箇所を抽出するため、11の抽出指標及び基準を決定し、事故危険代表区間としてリスト化。



指標区分	選定基準
A. 事故多発区間	下記のいずれかに該当 ① 死傷事故件数5件/年以上 ② 死傷事故率300件/億台km以上 (ただし、死傷事故件数2件/年以上の区間が対象)
B. 死亡・重傷事故多発区間	下記のいずれかに該当 ③ 死者数1人/2年以上 ④ 死亡・重傷事故件数1件/2年以上 (ただし、死傷事故件数2件/年以上の区間が対象)
C. 特徴的な区間	下記のうち、3項目以上に該当 ⑤ 夜間事故件数3件/4年以上 ⑥ 歩行者・自転車事故件数2件/4年以上 ⑦ 高齢者事故件数2件/4年以上 ⑧ 追突事故件数5件/4年以上 ⑨ バリアフリー法の特定道路に該当 (ただし、⑤～⑧は死傷事故件数2件/年以上の区間が対象)
D. 安全性の危惧	下記のいずれかに該当 ⑩ 地域の声(通学路、危険性指摘箇所等) ⑪ アンケートによる指摘箇所

事故危険区間の追加

「D. 安全性の危惧」のうち「⑩地域の声」として、下記2区間を追加

- ・宇都宮市雀宮地区(高砂)
- ・宇都宮市雀宮地区(駅北)

3. 道路行政をめぐる最近の状況報告

道路行政をめぐる最近の状況

国道4号・新4号国道のバイパス整備について (供用のお知らせ)

新4号国道

- 6車線化
 - ・古河小山バイパスの約3.0km (H24.10.23供用)
 - ・小山石橋バイパスの約3.9km (H25年度供用予定)
 - ・石橋宇都宮バイパスの約1.0km (H24年度供用予定)

●引き続き、新4号国道の整備を進めていきます。

- ・新4号国道の整備に伴い、現道の国道4号の交通量は減少傾向にあります。依然として渋滞が発生している状況です。
- ・このため、新4号国道の全線6車線化に向け、順次、整備を進めていきます。

国道4号

- 4車線化
 - ・氏家矢板バイパスの約5.7km (H24年度供用予定)

●国道4号の渋滞解消が見込まれます。

- ・氏家矢板バイパスの2車線区間では、国道293号や矢板IC付近で渋滞が発生しています。
- ・氏家矢板バイパスの全線4車線供用に伴い、これらの渋滞の解消が見込まれます。

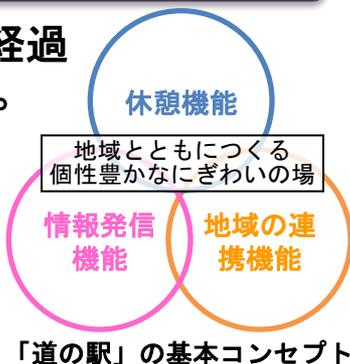


道路行政をめぐる最近の状況

道の駅の取り組みについて

「道の駅」の質の確保と向上に向けて

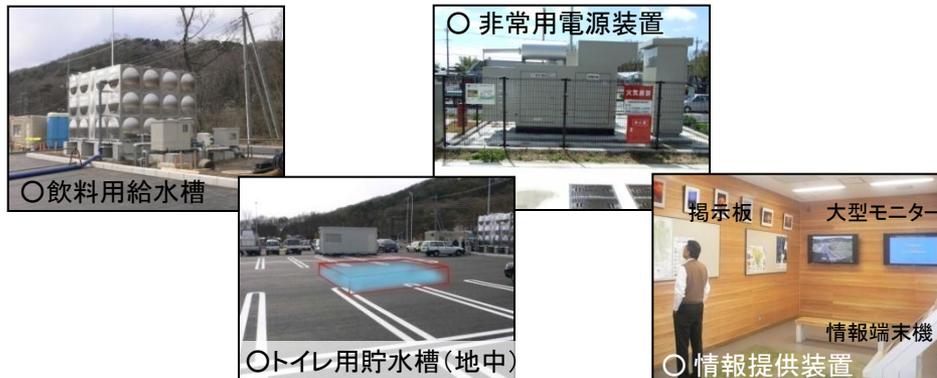
- ・平成5年の制度創設以来20年が経過し、全国で996駅が登録されている。
- ・道の駅の質の確保と向上を図り、地域の振興と利用者サービスの向上に寄与するため、様々な取り組みを行っている。



●防災機能の充実

- ・自治体と連携し、それぞれの「道の駅」にふさわしいメニューにより、災害時に対応した防災機能を充実。

防災機能の充実(事例:道の駅みかも)



●首長懇談会の開催 (H24.11.7)

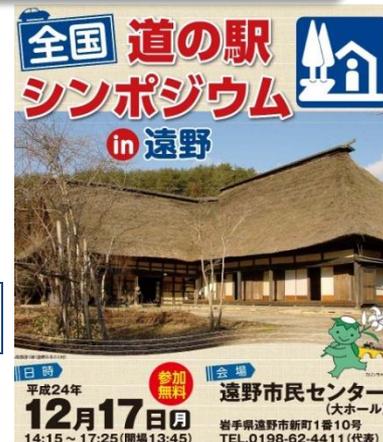
- ・栃木県内21箇所17市町の首長と道路管理者との懇談会を開催。
- ・防災機能や「道の駅」に求められる機能について意見交換。



●全国「道の駅」連絡会の開催

- ・H24.12.17 岩手県遠野市において全国組織の設立、シンポジウムを開催。

全国的な意見交換



道路行政をめぐる最近の状況

自転車通行空間の取り組みについて

- 平成24年9月、「栃木県自転車利用環境検討会議」を設立し、安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた検討を進めています。
- 平成24年11月、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」(国土交通省・警察庁)が公表されました。
- 国のガイドラインを受けて、栃木県版ガイドラインを策定する予定です。
- 今冬には、自転車通行空間に関する自転車走行位置の明示などを試行する予定です。

■ 検討会議の開催状況



▲ 検討会議の状況



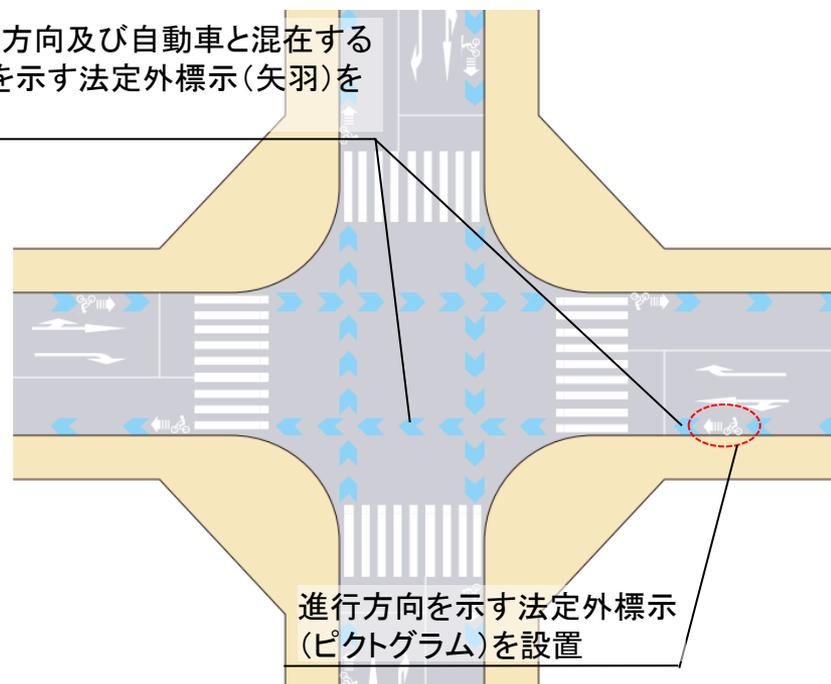
▲ 合同現地調査の状況

メンバー構成

- ・ 学識経験者
- ・ 教育委員会、交通安全協会などの幅広い関係者
- ・ 交通管理者
- ・ 道路管理者

■ 自転車通行空間に関する試験的実施のイメージ

進行方向及び自動車と混在することを示す法定外標示(矢羽)を設置



進行方向を示す法定外標示(ピクトグラム)を設置